

副専攻名 福祉政策学					
副専攻のCP(カリキュラム編成方針)					
地域創造学類福祉マネジメントコース以外の学生が、福祉政策学の概要を学ぶ科目群として位置づけられている。福祉マネジメント論及び福祉マネジメントコースの専門科目から成る計16科目中より20単位以上を修得することによって、現代福祉の制度・政策に関する基礎知識を習得するとともに、公務員や施設職員のほか福祉に取り組む企業やNPOの職員として身につけておくべき政策立案能力とマネジメント能力の形成を目指している。					
副専攻の学習成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉制度・政策に関する基礎知識を習得し、社会福祉の理念と現代社会における意義、役割を理解する。 ・現代の社会福祉の課題を把握し分析する能力を身につける。 ・現代の社会福祉の課題を分析し解決するための政策立案能力とマネジメント能力を身につける。 					
副専攻を構成する科目					
科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
15014	福祉マネジメント論Ⅰ	マネジメントについての基本的な考え方、登場背景を理解する。マネジメントについて肯定・否定的側面の両面から考察し、また保健・医療・福祉分野におけるマネジメントに限定することなく、マクロからミクロにわたるマネジメントとその関係分野について広い視野で理解を深める。	1		1
15015	福祉マネジメント論Ⅱ		1		1
35500	社会福祉総論Ⅰ	国民の生活実態と社会福祉制度の理念、歴史、運動、国際動向等を知り、政策立案・マネジメント能力の基礎を身に付ける。	2		2
35502	社会保障論Ⅰ	市場経済とは異なる社会保障の仕組みとそれが現代社会において果たしている役割について理解する。そのうえで、社会保障をめぐる具体的な問題状況を新聞・雑誌・統計資料・文献等をつかって自ら整理・分析し、社会保障を見る目を養う。	2		2
35504	地域福祉論Ⅰ	・地域福祉の理論と歴史を理解する。 ・地域福祉に関わる組織・団体・専門職の役割について理解する。 ・地域ニーズの把握方法と地域福祉計画について理解する。	3		2
35506	高齢者福祉論	高齢化社会の内容と高齢者の特質、高齢者保健福祉の制度体系等について、授業およびレポート作成を通して理解を深め、これらに対する自分自身の意見をまとめる。	2		2
35510	公的扶助論	・生活保護制度の仕組みと役割について理解する。 ・貧困問題に関する歴史的、国際的展開を踏まえ、公的扶助制度の意義を理解する。	2		2
35508	障害者福祉論	障害にかかわる自分なりの意見や考えを構築し、それを他者に伝えることができるようになる。	2		2
35553	福祉社会学Ⅰ	・現代社会の福祉について歴史的経緯と現状に関する知識を学習し、共生の理念と施策の展開について構想する力を身につける。	2		1
35554	福祉社会学Ⅱ	・学習した知識やデータをふまえてディスカッションやグループワークに取り組み、自分の考えを表明したり他者の意見を受け止めたりしながら議論する姿勢を身につける。	2		1
35559	福祉国家論Ⅰ	福祉国家の歴史的発展を学ぶことを通じて、福祉国家の理念と基本的な価値について理解を深める。さらに、現代の福祉国家が抱えている諸問題を、構造的に理解する。そのうえで、今後の福祉国家のあるべき姿について、自分なりに考察を展開することをめざす。	2		1
35560	福祉国家論Ⅱ		2		1
35561	社会政策論Ⅰ	・今日の雇用・失業の現状について統計資料を用いて分析する力ををつける。 ・雇用・失業に関する社会政策は歴史的にどのように発展してきたかについて理解する。	2		1
35562	社会政策論Ⅱ	・雇用・失業政策をめぐる今日の対抗について理解するとともに、望ましい雇用・失業政策について自らの見解を持てるようにする。	2		1
35565	健康福祉論Ⅰ	アダプテッド・スポーツの概念を理解すると共に、アダプテッド・スポーツの概念を具現化するためにはどのような社会環境を構築する必要があるのかを理解する。	2		1
35566	健康福祉論Ⅱ		2		1